



図書館だより

令和4年10月号
近衛中学校 図書館
読書の秋 特集号

楽しい 秋の1冊をさがそう!!



さわやかな風が吹き始めました。Ⅱ期の学習や行事、部活動など、忙しいですが、充実した素敵な季節、秋！

「秋の夜長」という言葉もあります。夜のスキマ時間に、ワクワク読める本を探してみませんか？

ミステリーや感動本、学習、部活動に役立つ本や、世界の写真やイラスト集など。この時期にしか読めない本を、ぜひ図書館で見つけてください。

「沈黙のパレード」(ガリレオシリーズ) 作者：東野圭吾 出版社：文藝春秋

静岡の焼け跡から、3年前に東京で失踪した若い女性の遺体が見つかった。逮捕されたのは、23年前の少女殺害事件で、刑事の草薙が逮捕し、無罪となった男。だが今回も証拠不十分で釈放されてしまう。町のパレード当日、その男は殺される—容疑者は女性を愛した普通の人々。彼らの“沈黙”に、天才物理学者・ガリレオ湯川が挑む！



第2次大戦終戦2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、

「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・書店、図書館、新聞や放送のマスコミも一緒になって、第1回「読書週間」が行われました。それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界のなかでも特に「本を読む国民の国」となりました。今年の標語は、

「この一冊に、ありがとう」

どんな本にも、筆者の様々な思いが書かれています。そんな思いを共有してみませんか？76回めの、この「読書週間」が、皆さん一人一人に、読書のすばらしさを知ってもらうきっかけとなることを願っています。





さわやかな秋のオススメ本！



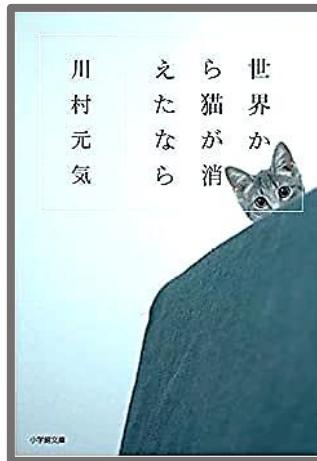
赤と青とエスキース

1枚の「絵画(エスキース)」をめぐって、2人の人物に訪れる奇跡…。しかけにあふれる、連続短編5作。結末はどうなる？
惜しくも「本屋大賞」は逃しましたが、芸術の秋にふさわしい本です！



世界から

猫が消えたなら

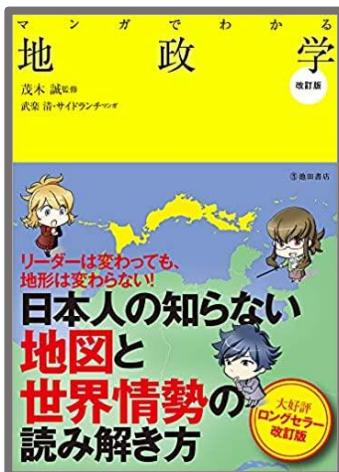


郵便局で働く三十歳の僕。映画オタク。猫とふたり暮らし。ある日突然、脳腫瘍で余命わずかであることを宣告される。そのうえ、自分とまったく同じ姿をした男、悪魔が家に待っていて…。映画化もされた作品です！



世界のかわいい村と街

昔ながらの建築が残る街、山あいにひっそりと佇む小さな村、世界中に残る小さくてかわいい村や街を紹介します。おとぎの国に迷い込んだような気分にさせてくれる写真集。



マンガでわかる地政学

「地政学」とは、「地理（+歴史）」を考えて、国際政治を考える学問のこと。難しいけれど、その國の人になり切って世界を考えることが、国際情勢を理解する近道！各国リーダーの頭の中や、争いの理由のヒントがわかる本です。



仕事ファイル 新着分！

感染症、ICT、SDGsの仕事の現場ではたらく人たちの声や、仕事内容を、紹介するシリーズです。



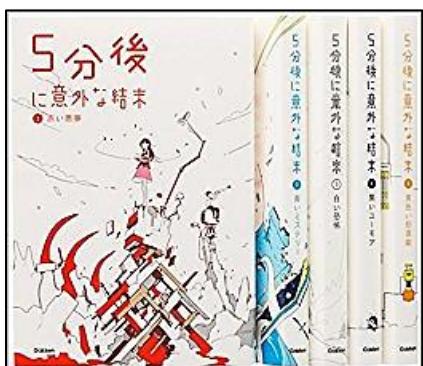
その他、学習や、部活動関係に役立つ新しい本も入っています！夏休み前に借りられなかった本も戻ってきました
しています。ぜひ、図書館をのぞいてください。

→裏ページに続く



せんばつ 前期貸出 選抜14作品!!

4月～9月で、貸出が比較的多かった本を14作品紹介します。
ぜひ、参考にしてみてください！（並び順は順位ではありません。）



「5分後に意外な結末」
シリーズ



「かがみの孤城」
(辻村 深月)



「君は月夜に光り輝く」
(佐野 徹夜)



「元彼の遺言状」
(新川 帆立)



「ぼくはイエローで
ホワイトで、ちょっと
ブルー2」
(プレイディみかこ)



「白ゆき姫殺人事件」
(湊 かなえ)



「精霊の守り人」シリーズ
(上橋 菜穂子)



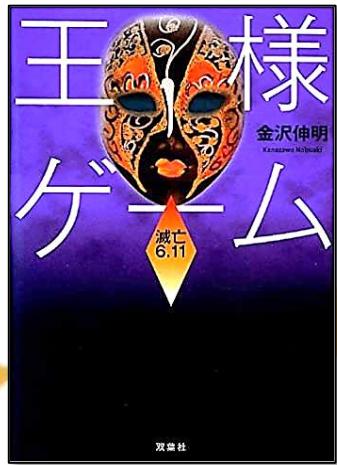
「君の臍臓をたべたい」
(住野 よる)



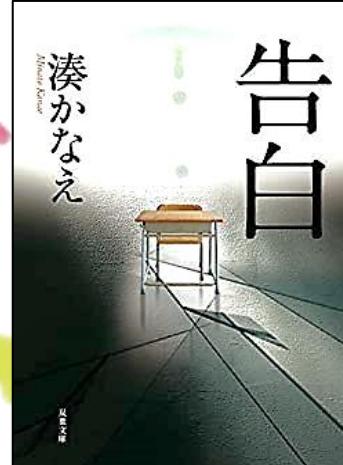
「今夜、世界からこの恋が消えても」(一条 岬)



「アンネの日記」
(アンネ・フランク)



「王様ゲーム」他シリーズ
(金沢 伸明)



「告白」
(湊 かなえ)



「白鳥とコウモリ」
(東野 圭吾)



「岸辺露伴は戯れない」
(荒木 飛呂彦)

気候の良い
この時期、
(*^▽^*)
心に残る本を
見つけよう！



前期委員会の皆さん、お疲れ様でした。ありがとうございました。